

広島県診療放射線技師会に関する
アンケート調査結果報告書

平成 27（2015）年 1 1 月

公益社団法人 広島県診療放射線技師会

入会促進プロジェクトチーム

Ⅱ. 会員数推移表（平成6年～26年）

平成6年以降の21年間の会員数の推移をまとめてみた。平成17年までは会員数は増加の一途をたどっていたが、この年を境に減少傾向となっている。平成16年頃の新入会の大幅な伸びは、「検診マンモグラフィ撮影認定技師」の認定講習会における技師会会員の優遇（限定）受講が主要因だと考えられる。

会員数減少に転じた理由を4点あげる。1点目は、平成18年度から会費2年間未納で強制除名という除籍制度が始まり、それまで曖昧であった会費未納者への対応が厳格化されたこと。2点目は、前述のマンモ認定講習会への受講が一段落し、認定後に退会という会員が発生してしまったこと。3点目は、団塊の世代が定年退職をされる時代に突入しており、多くの先輩が退会をされたこと。4点目は、新卒者の入会減少がある。以前は就職と同時に、自発的あるいは職場の先輩から促され、当然のように技師会へ入るといった時代もあったが、現在はそうした時代・職場環境ではなくなりつつあることがあげられる。

平成	基準日	会員数	新入会	再入会	転入	退会	転出	死亡	除籍
6	7.4.1	582	23		6	8	5		
7	8.4.1	585	17		6	13	7		
8	9.4.1	615	23		9	20	8		
9	10.4.1	632	25		2	9	1	0	
10	11.4.1	645	22		1	7	3	0	
11	12.4.1	652	25		2	11	5	4	
12	13.4.1	675	24	1	11	11	2	0	
13	14.4.1	689	24	0	6	10	6	0	
14	15.3.1	707	26	2	7	14	3	0	
15	16.3.1	710	27	2	12	15	15	1	
16	17.3.1	755	53	1	4	15	5	0	
17	18.3.1	774	37	1	10	16	12	1	
18	19.3.1	745	22	0	9	40	9		11
19	20.3.1	714	15	3	15	41	19		4
20	21.3.31	703	14	0	9	21	5		8
21	22.3.31	694	21	0	7	27	4		6
22	23.3.31	683	10	0	7	12	8		8
23	24.3.31	685	19	0	7	17	3		4
24	25.3.31	691	18	1	9	14	3		5
25	26.3.31	687	20	1	7	22	4		6
26	27.3.31	676	21	0	6	22	3		6

※平成26年度に会員実態調査を行ったため、25年度からの数字と一致しません。

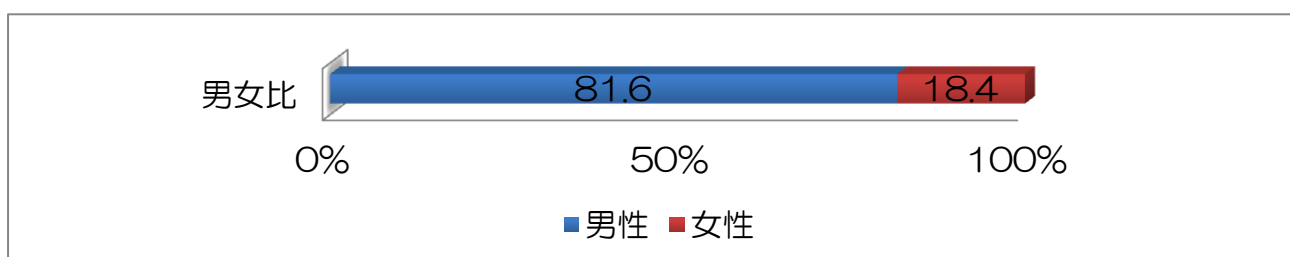
Ⅲ. 会員の内訳

広島県診療放射線技師会の会員男女比は、男性が8割強、女性は2割弱の構成となっている。年代別割合では、30代・40代・50代以上の割合はほぼ3割、対比的に20代は1割となっており、圧倒的に20代の会員数が少ないことがわかる。

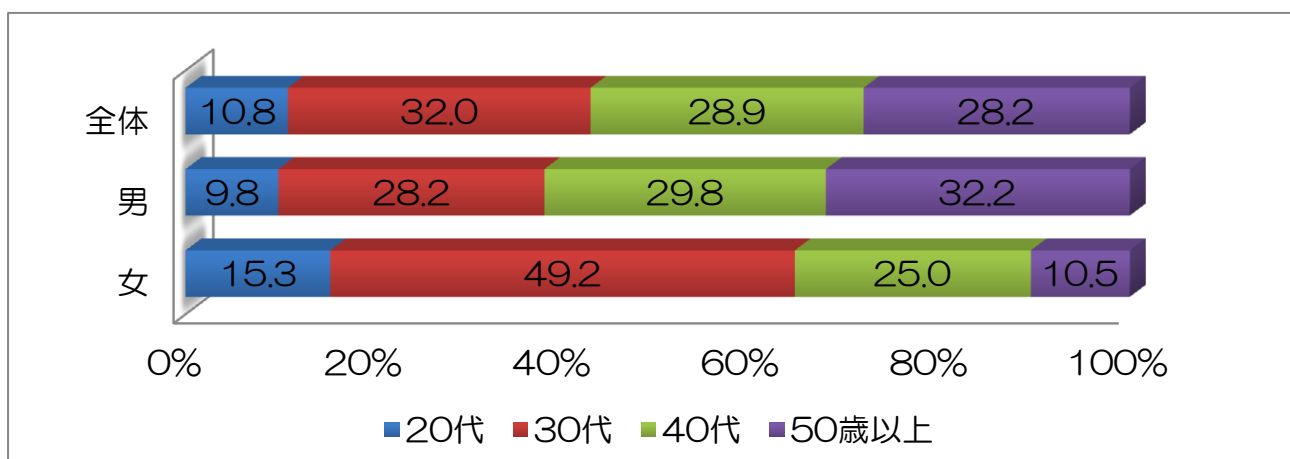
将来の技師会を背負っていくであろう20代の技師会員の減少は、現在の会員数減少といった問題だけに留まらない。今の20代が30代になった頃には、新人はこれらの先輩から影響を受け、新人の技師会加入に負の連鎖を呼ぶものと悲観せざるを得ない。

現在のいびつな年齢構成を解消し、これからの技師会の安定的な発展・運営のため、何をすべきか、早急に考えていかなければならない。

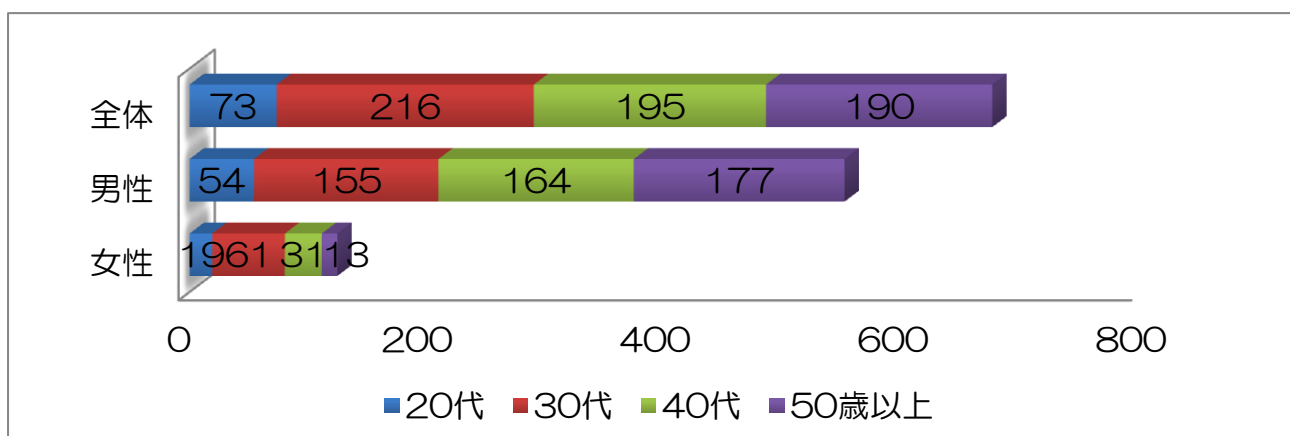
【男女割合】



【年代別割合】



【年代別人数】



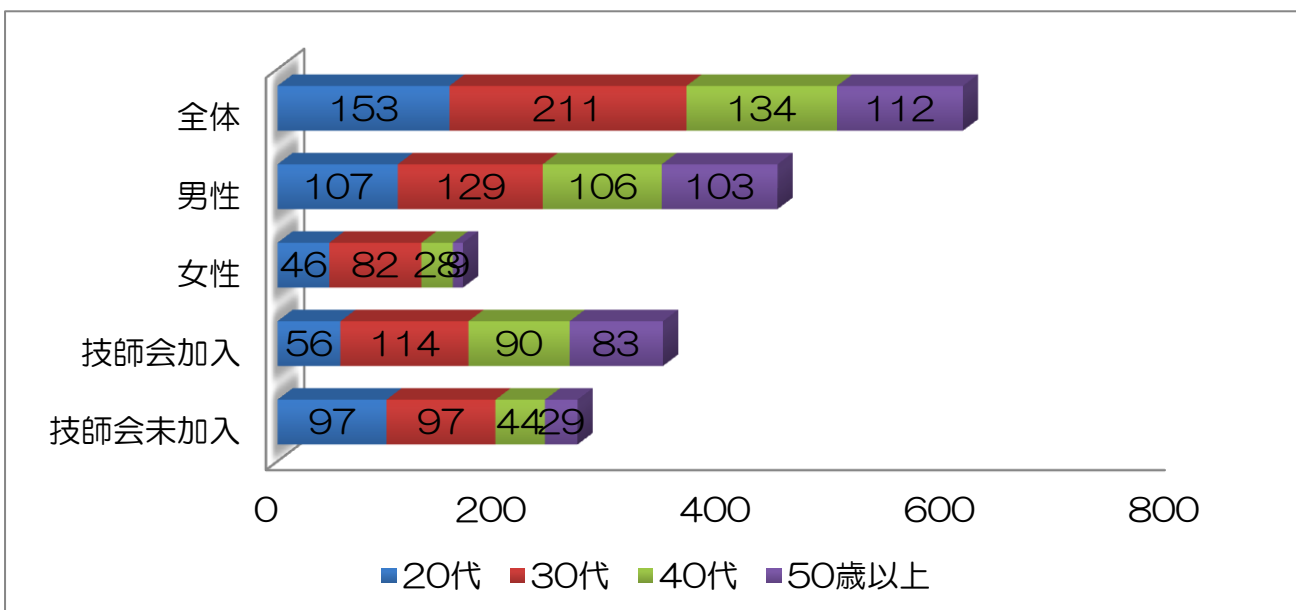
Ⅳ. アンケートの集計

〇はじめに

アンケートの配布・回収は、県理事が自施設や各支部会員、また各研修会等、可能な範囲で行った。よって、アンケートで得られた数字や割合をそのまま県内の縮図にあてはめることはできない。

しかしながら、広島県内に推定 1130 人（平成 24 年度）の技師がいるなか、今回 610 人から回答が得られ、54%（推定）の回収率を得ることができた。また、年代層や男女比も大きく偏ることなく回答が得られた。

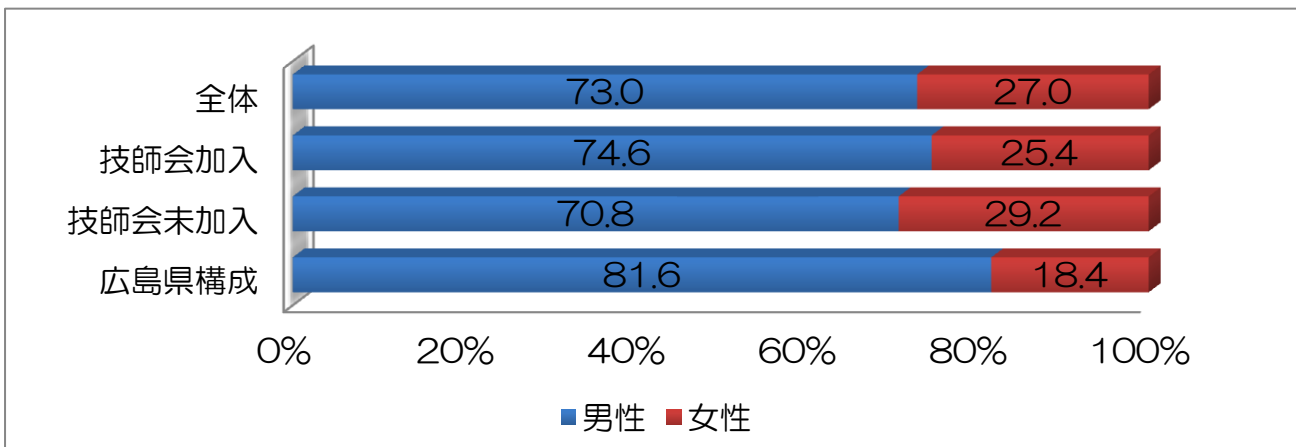
【アンケート回答者人数】



問1) あなたの性別は

(コメント)

実際の県構成比より女性の回答比率が高く、7割強が男性、3割弱が女性となった。技師会未加入者では、女性の割合が若干高くなった。ちなみに平成26年度の広島県会員登録では、男性が82%、女性が18%である。

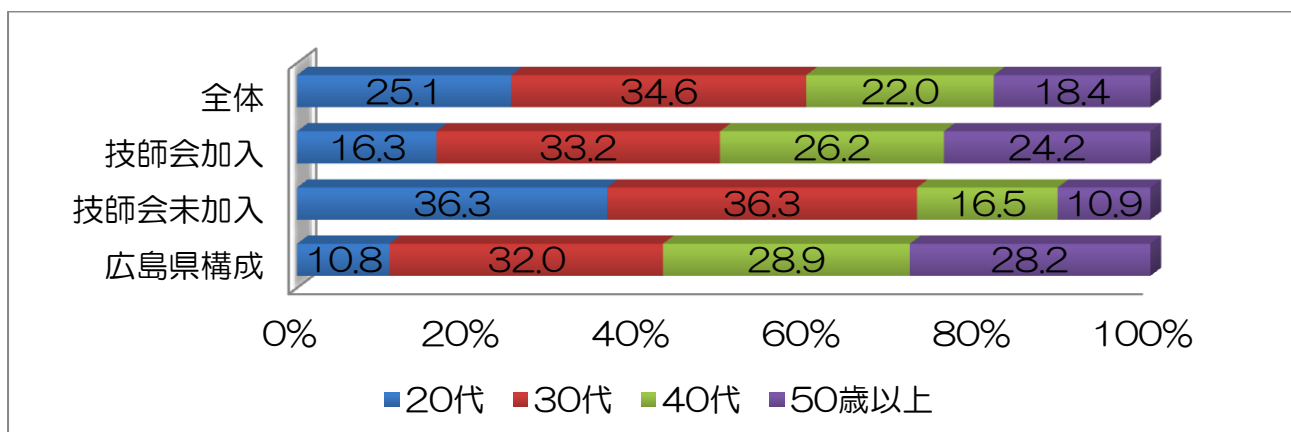


問2) あなたの年齢は

- ① 20歳代 ② 30歳代 ③ 40歳代 ④ 50歳代 ⑤ 60歳以上

(コメント)

技師会加入者群と県構成比率の年代割合はほぼ同等となったが、未加入者群は20～30代で74%を占めている。よって未加入者の回答は、若年層の意見が色濃く反映されている。

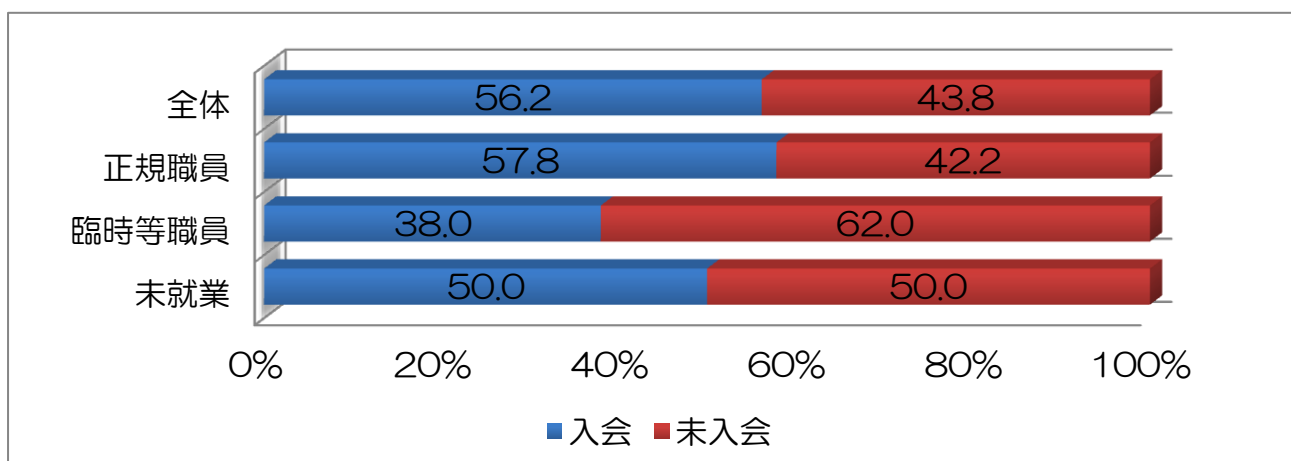


問3) あなたの雇用形態を教えてください。

- ① 正規職員 ② 臨時職員、再任用職員等の非正規職員
③ 就業していない

(コメント)

雇用形態が技師会の加入に影響を与えているのかについては、「臨時等職員」の入会率がやや低位となっている。



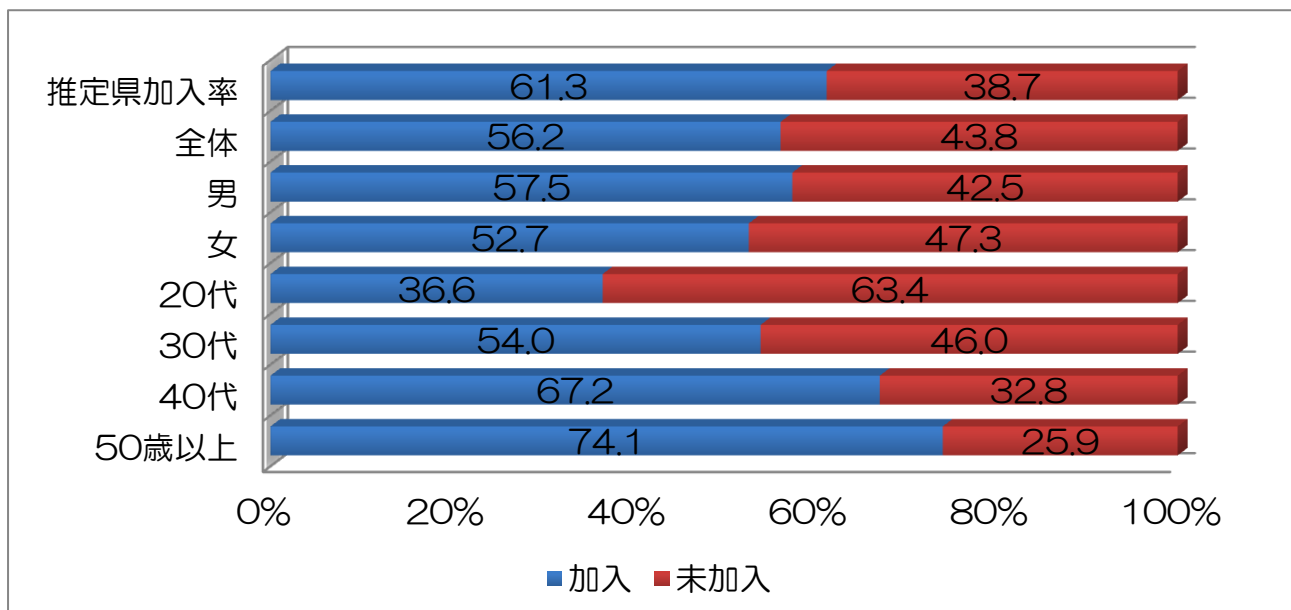
問4) 現在、技師会に入会されていますか。

① はい → 問7へ

② いいえ → 問5へ

(コメント)

アンケートから得られた全体の加入率は、県加入率(推定)と大差がない結果となった。全体で見ると、56%が入会、44%が未入会となった。女性では、その割合がほぼ半々となっている。また年代別では、若年層ほど未加入率が高く、20代では63.4%が未加入となっており、若年層での技師会離れが際立つ結果となった。



問5) 現在、技師会に入っていないのは。

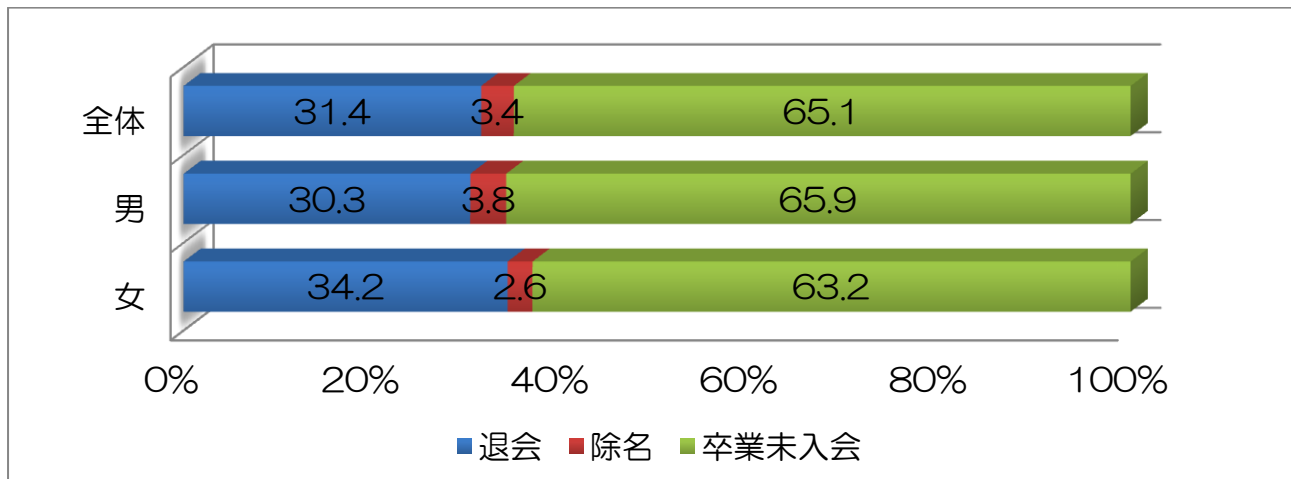
① 退会したから

② 除名されたから

③ 技師養成所卒業から入会していないから

(コメント)

男女とも3割強が退会、7割弱が卒業から未加入という結果になった。女性では、産休・育休時に退会される方が含まれるためか、男性に比べ退会の数値がやや高くなっている。

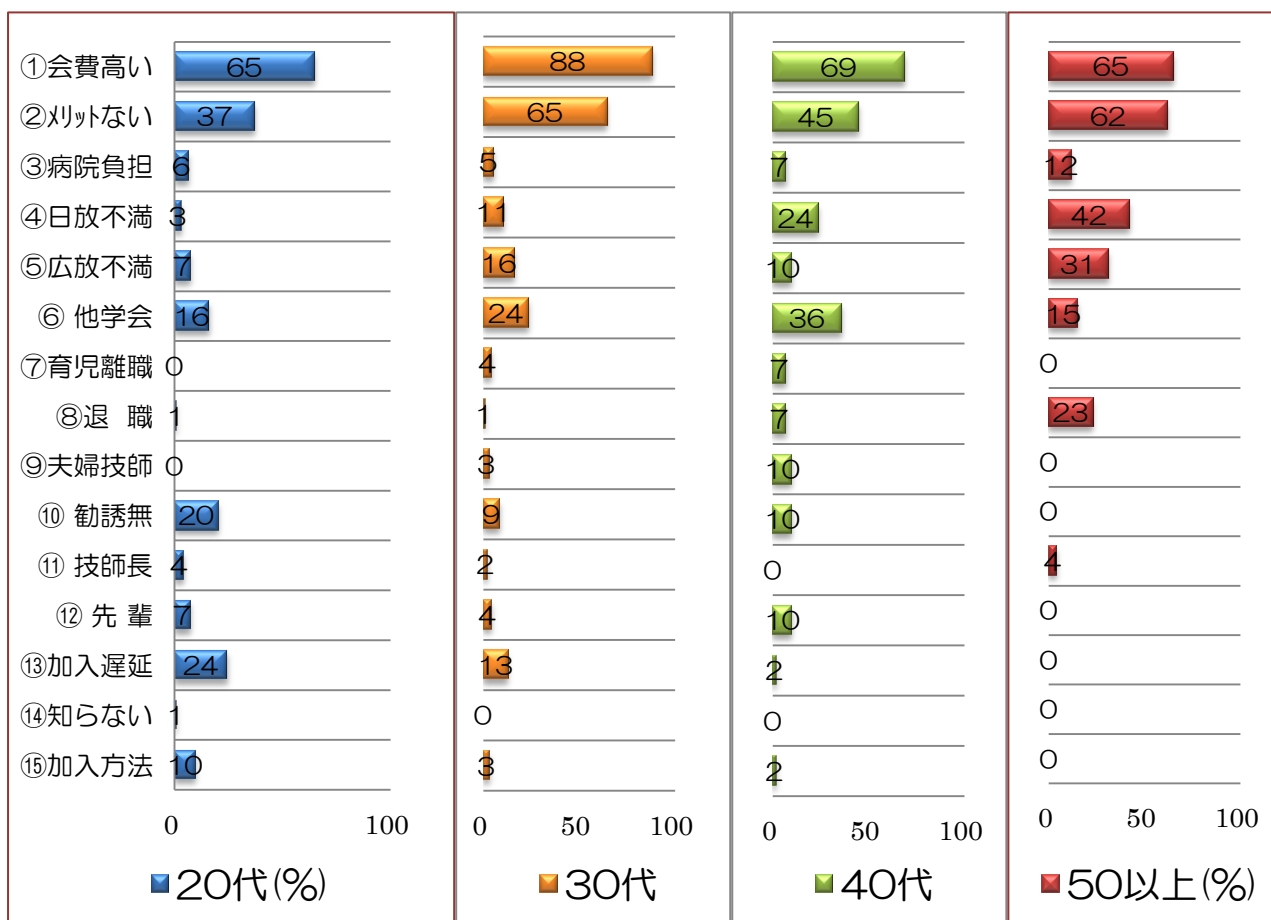


問6) 技師会に入っていない理由は何でしょう。5つまで選んでください。

- ① 会費が高いため
- ② 入会のメリットを感じない
- ③ 勤務先病院（施設）が会費を負担しなかったから
- ④ 日本診療放射線技師会の活動（方針）に不満を感じたから
- ⑤ 広島県診療放射線技師会の活動に魅力を感じないから
- ⑥ 技術学会等、他学会に入っているため入会の必要がない
- ⑦ 育児で仕事を離れたため
- ⑧ 退職
- ⑨ 夫婦で技師であり、夫（妻）が加入しているため
- ⑩ 誰にも勧誘されなかった
- ⑪ 所属長（技師長）が入っていないから
- ⑫ 職場の先輩が、技師会に否定的な意見だから
- ⑬ 加入するつもりだったが、入会申込みがのびのびとなっていた
- ⑭ 技師会を知らなかった
- ⑮ 加入方法がわからない
- ⑯ その他（ _____ ）

（コメント）

「①会費が高い」、「②入会メリットを感じない」、「⑥他学会に加入しているため」が上位となった。「④日放技への不満」、「⑤広放技への不満」は年代が上がるにつれ、数値が上がった。また、「⑩勧誘がなかった」及び「⑬加入するつもりがのびのび」も若年層で目立っている。



⑩その他意見

【未加入者】

- ・メリットはあるだろうが、入会していなくても今のところ不便がないため（20代・男）
- ・入会しても学会に参加できないため（20代・男）
- ・技師免許とかが必要で入会がめんどくさい（20代・男）
- ・ペット紹介のコーナーはいらない。（30代・男）
- ・実家が九州なので数年で移る可能性があったため（40代・男）
- ・会費を支払い忘れてそのまま（40代・男）
- ・日放技のポイント制の導入で、ポイントがきちんととれる体制がとれていたか疑問です。（40代・男）
- ・国政選挙で自民党の人を支持するよう技師会が決めたから（50代・男）
- ・転勤により県技師会活動に参加できなくなったため（50代・男）
- ・何のために入会するのかわからない。（30代・女）
- ・技師会雑誌が読みたいときは、他技師に見せてもらえるため。（30代・女）
- ・加入方法が面倒くさい。（30代・女）

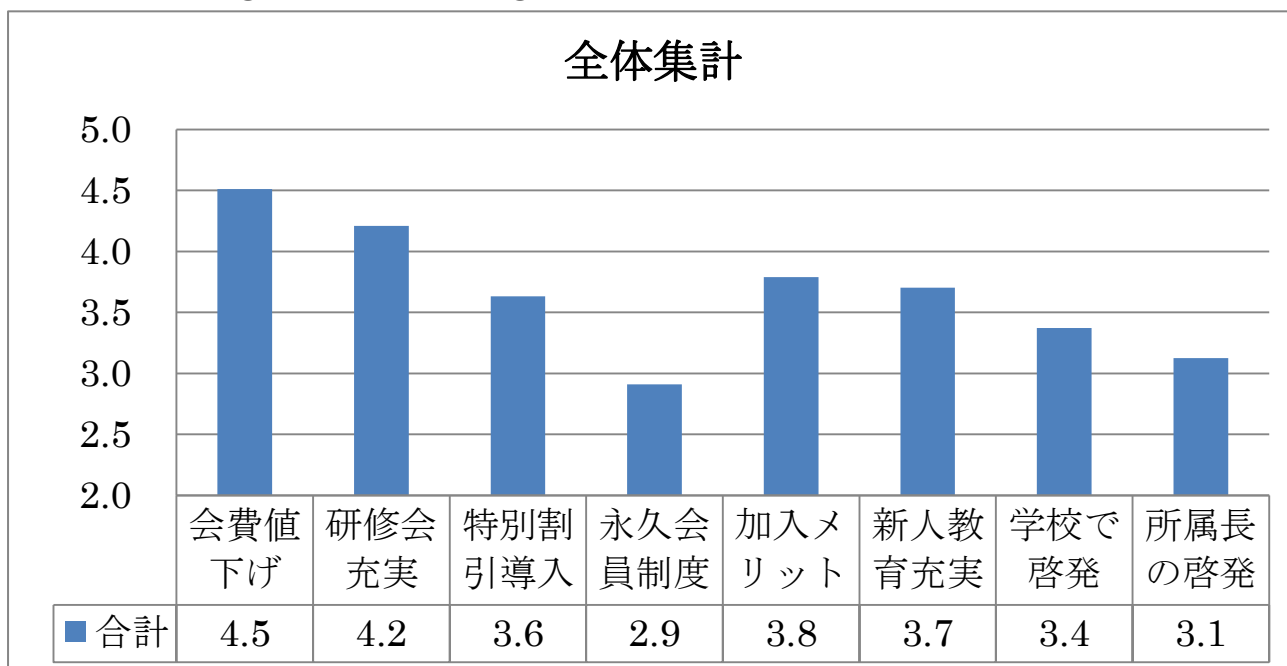
問7) 今後、加入者を伸ばすために、技師会が取り組むこととして重要なことは何だと思えますか。それぞれあてはまるものを選んでください。

項目	とても重要	どちらかと言えは重要	どちらでもない	あまりそうは思わない	全くそうは思わない
①会費の値下げ	5	4	3	2	1
②研修会など、活動の充実	5	4	3	2	1
③夫婦加入や産休時等の特別割引の導入	5	4	3	2	1
④一括会費支払による永久会員制度の導入	5	4	3	2	1
⑤資格取得で加入メリットを充実させる	5	4	3	2	1
⑥新人技師教育を充実させる	5	4	3	2	1
⑦技師養成所での啓発活動	5	4	3	2	1
⑧所属長への加入啓発活動	5	4	3	2	1

(コメント)

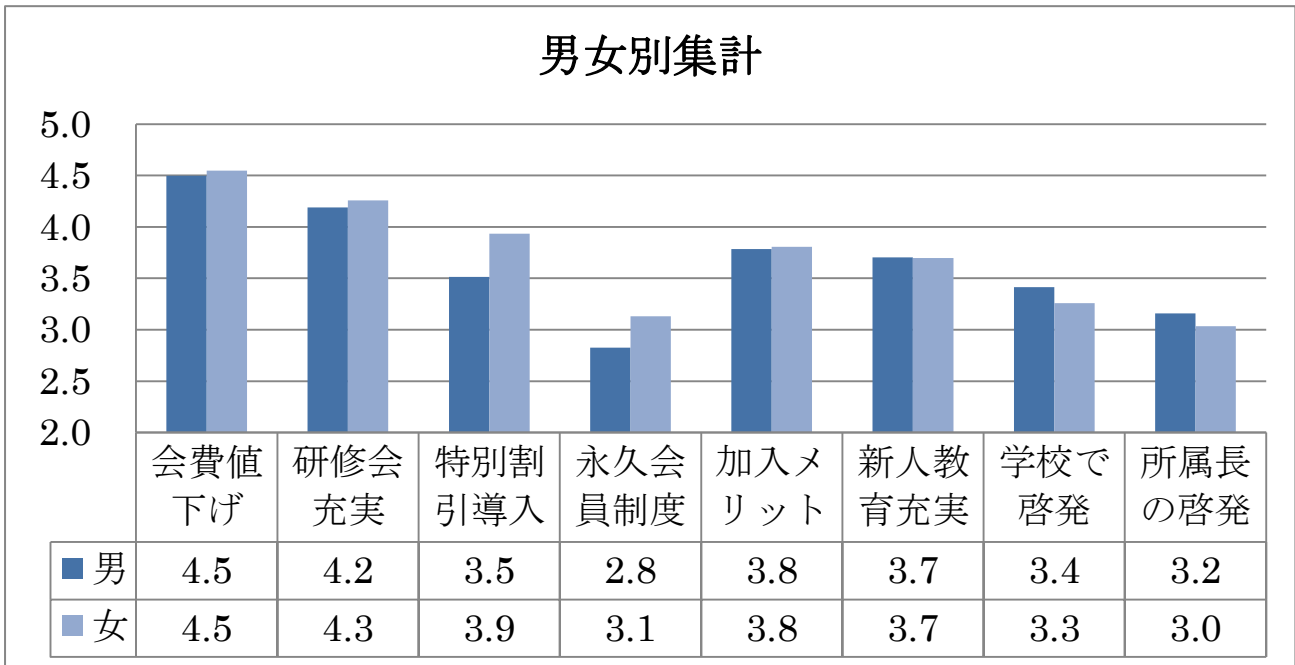
【全体集計】

「①会費値下げ」、「②研修会等充実」、が上位にあがった。次いで、「⑤加入メリット」、「③特別割引導入」、「⑥新人教育充実」が中位となった。効果の薄いものとしては、「④永久会員制度」、「⑦学校での啓発」、「⑧所属長の啓発」となった。



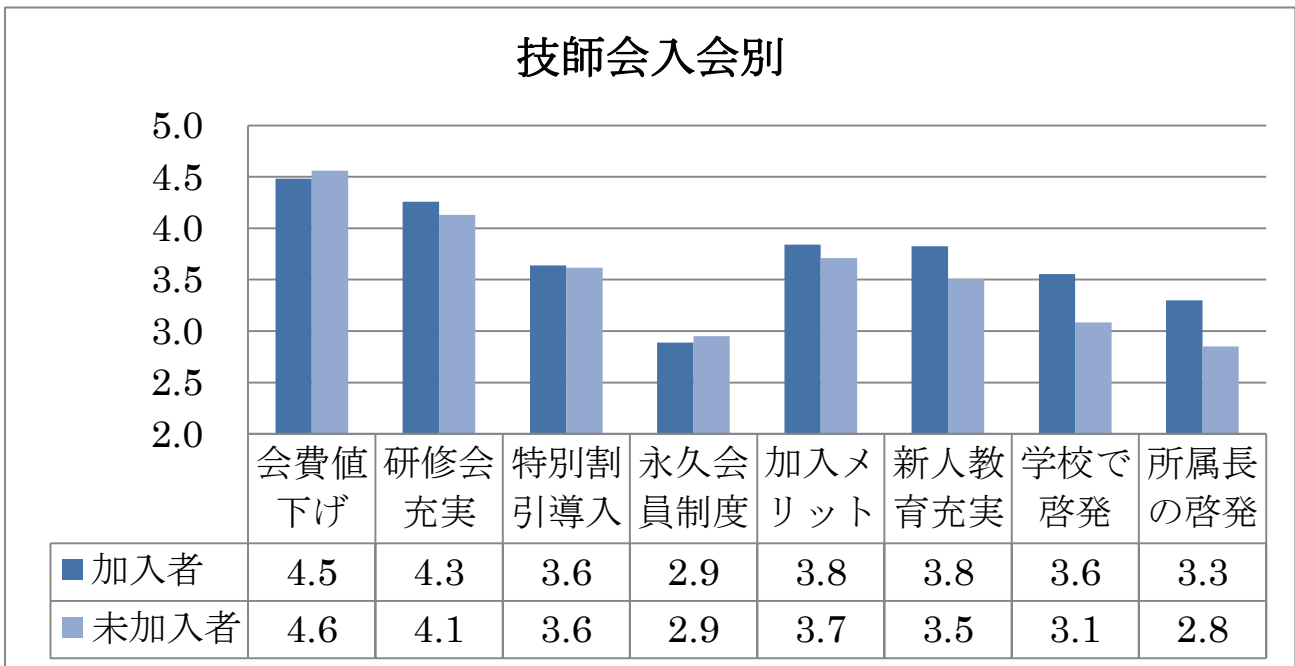
【男女別集計】

男女間での差が目立つものとして「③特別割引導入」、「④永久会員制度」があった。女性の数値が高い理由としては、「産休・育休時の割引の充実」が切実な願いであるものと考えられる。



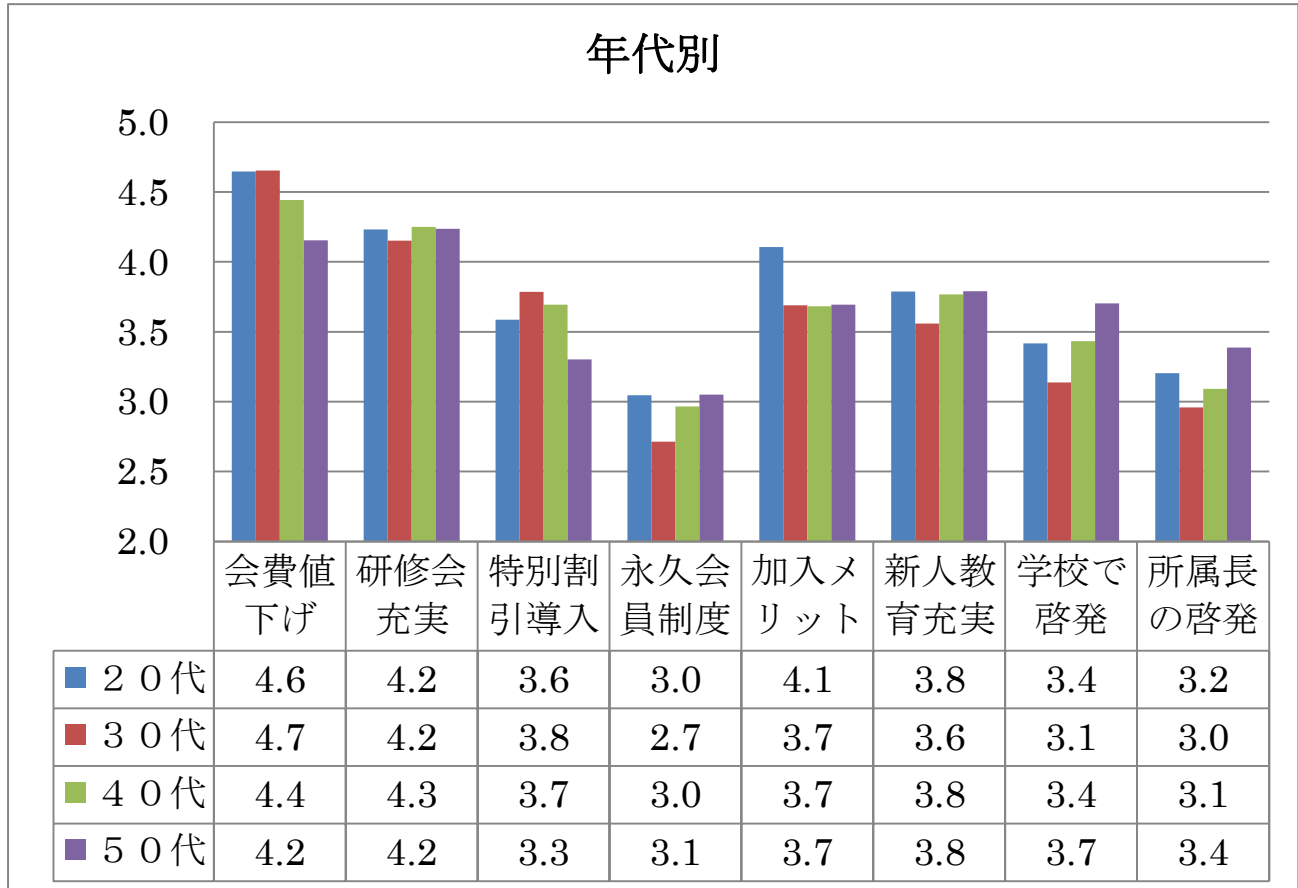
【技師会加入別集計】

技師会加入別での差が目立つものとしては、「⑥新人教育充実」「⑦学校で啓発」、「⑧技師長の啓発」がある。いずれも未加入者は加入者の数値を下回り、効果が低いと考えている。



【年代別集計】

年代別での差が目立つものとしては、「①会費の値下げ」が若年層のポイントが高い。20代では「加入メリット」の充実を求めている。「⑦学校で啓発」、「⑧技師長の啓発」においては、中年層は効果があると考えているが、若年層になるにつれ効果が低いと考えている。



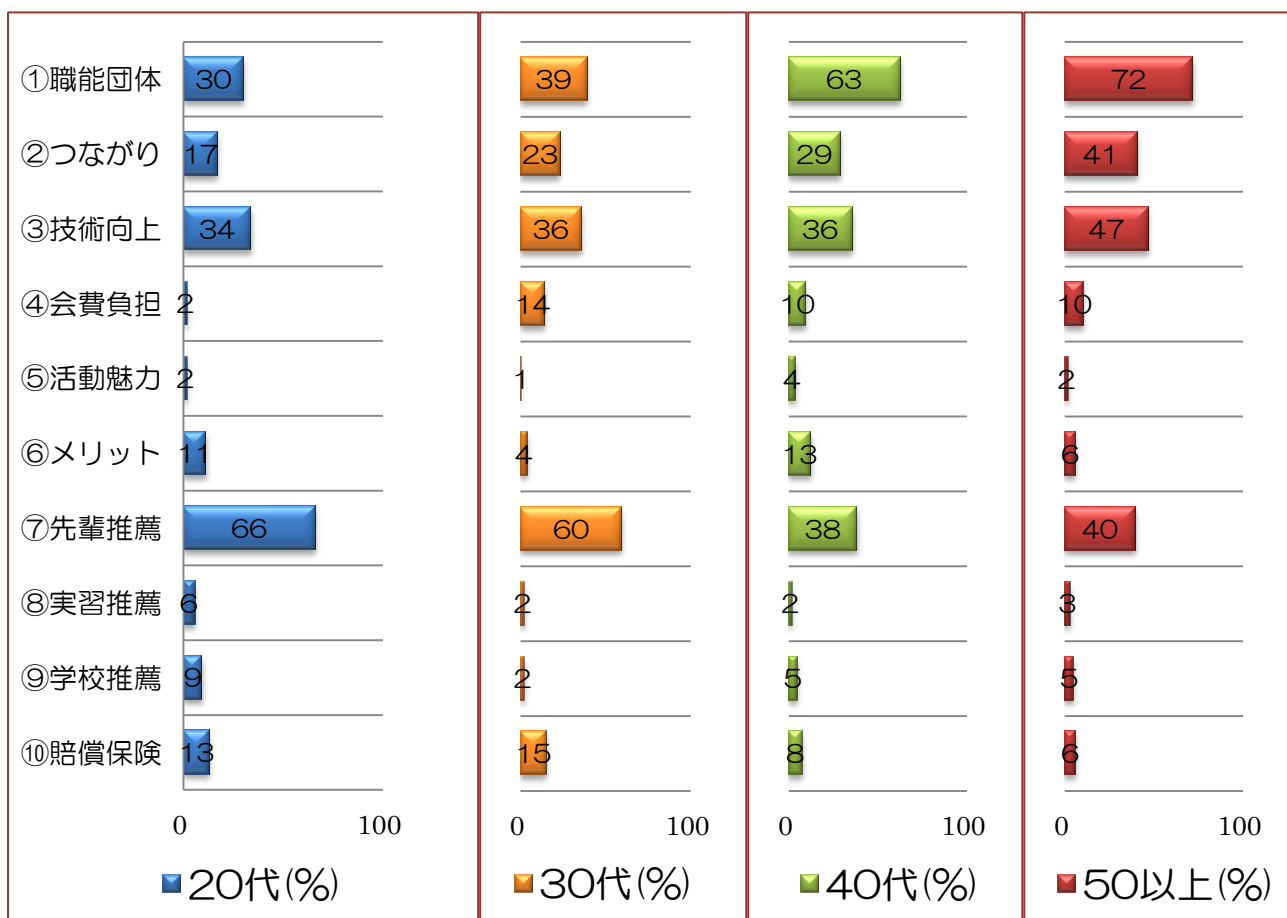
問8) あなたが技師会に入会された理由は何でしょう？3つまで選んで下さい。

(これまで技師会に入会された事がないかたは、この問いはパスしてください)

- ① 唯一の職能団体だから
 - ② 他施設の技師とのつながりを求めて
 - ③ 技術向上の場を求めて
 - ④ 勤務先からの会費負担があったから
 - ⑤ 本会の活動に魅力を感じたから
 - ⑥ 技師会加入のメリットを感じて
 - ⑦ 職場の先輩（技師長含む）から推薦
 - ⑧ 病院実習先の技師から推薦
 - ⑨ 技師養成所の先生からの推薦
 - ⑩ 技師賠償保険に自動加入できるから
- ⑪その他 (_____)

(コメント)

中年層では「①職能団体」、「②つながり」、「③技術の向上」の割合が高くなっているが、若年層にいくなると低くなり、「⑦職場先輩からの推薦」が上位となり、次いで「③技術向上」、「②つながり」となった。「⑧実習先での推薦」、「⑨学校推薦」も少なからずあり、こういった所での地道な活動が必要とも言える。「⑩賠償保険」については割合が低く、PR不足かもしれない。また、「⑤活動魅力」と「⑥メリット」のポイントは低く、入会当初は重要視していないことがわかる。



⑪その他意見

【加入者】

- ・ 技師養成所での強制参加。(20代・男)
- ・ 技師の地位向上につながれば(30代・男)
- ・ 職場の雰囲気(30代・男)
- ・ 資格取得(30代・男)
- ・ 特にない(30代・男)
- ・ 職場の先輩の圧力(30代・男)
- ・ 義務のように感じたので(30代・男)
- ・ 技師会が作った大学に行ったから。(30代・男)
- ・ 全国統一講習会(40代・男)
- ・ 加入しないと勉強会での発表・参加しづらい(40代・男)
- ・ 技師になったら当然入るものだと思っていた。(40代・男)
- ・ 一人の職場で時代に取り残されるのがこわかったから。(40代・男)
- ・ 上からの圧力。(30代・女)
- ・ 資格取得のために必要だったから。(30代・女)
- ・ 何となく(30代・女)
- ・ 以前、マンモの資格受験にあたり、技師会に入っていたほうが抽選にあたりやすいとの情報があったため。(マンモ受験が大変人気があったころ)(30代・女)
- ・ 前職場で技師一人だったため、知識・技術・研修など、情報を求めての入会でした。(30代・女)
- ・ 技師として当然加入すべきと思ったから(40代・女)
- ・ 学会発表を行うため(40代・女)

【未加入者】

- ・ 半ば強制的に(30代・男)
- ・ 職場の先輩の強制(50代・男)
- ・ 資格取得のため。(30代・女)

問9) 技師会に対し、ご意見、ご要望、あなたが体験されたこと、感じている事など、何でも結構ですので、ご自由に記入してください。

【加入者】

①会費等について

- ・会費を安くしてください。(20代・男)
- ・会費を下げて欲しいです(20代・男)
- ・会費がきびしい。(20代・男)
- ・会費が高すぎる。出来ることならもう退会したい。(20代・男)
- ・日本放射線技師会と広島県放射線技師会の会費が別で金額が高く負担を感じる(30代・男)
- ・会費の値下げ、全国と県の2重の会費制の廃止。雑誌などのネット配信により経費削減。(30代・男)
- ・会費の値下げ(30代・男)
- ・年会費の割に会誌も年に一冊(?)しかこないし、その内容も魅力を感じるものではない。もう少し広島県技師会としての活動を充実させるか、会費を下げるかする必要が有ると思います。(30代・男)
- ・会費を2万円以下にしてください。(30代・男)
- ・県と全国の技師会を一つにして技師会費を安くしてほしい。(30代・男)
- ・会費の値下げは必要と思います。経費が足りないのであれば、活動内容の見直しも必要と思います。(30代・男)
- ・全国の会費もだが県の会費が高すぎる。学会や資格が乱立する中で、複数の会費を払うと非常に出費が増える。唯一の職能団体だから加入しておきたいが、他と比べてもあまりにも高いので退会したいのが本音です。県に強制加入もやめてもらいたい。全国の活動はよくわかるが、県になぜこれだけの会費を払って、どれだけ活動する必要があるのかわからない。(30代・男)
- ・会誌は不要。そのぶん、会費を下げる。会誌はインターネット、PDFで見られれば十分。目標額は半額以下。(40代・男)
- ・他の学会と比較して、会費の高さと入会して得るもののバランスが悪い。(40代・男)
- ・立派な会誌を見直し、会費の値下げを検討しなければ若い技師の入会は難しいと感じます。臨床検査技師会費を参考にしてください。(40代・男)
- ・年会費をもっと安くしてほしい。保険の金額を下げて欲しい。(40代・男)
- ・会費が高いので若い技師に勧められない。(40代・男)
- ・他団体と比較して、年会費が高いと思います。(40代・男)
- ・会費の値下げ(40代・男)

- ・会費が高くて困っています。できればもう少し安くできないものでしょうか。(40代・男)
- ・会費の金額に対してメリットを感じにくい。資格取得のための費用が高い。(40代・男)
- ・年会費が高い！！(50代・男)
- ・会費の問題で入会できていない技師が多くいます。入会するメリットをもっと考えないと、入会する人は増加しません。(50代・男)
- ・他技師会等に比べ会費高い！(50代・男)
- ・60歳以上の一括会費が高すぎる。一般会員の半額以下にしてほしい。(60代・男)
- ・会費が高く、入会するのに迷う。(30代・女)
- ・会費が高いかと思います。(30代・女)

②活動の充実・新システムについて

- ・土日の勉強会の機会を増やしてほしい。(20代・男)
- ・放射線取扱主任者講習の金額一部負担などして頂けると、取得も促せるのではないのでしょうか(20代・男)
- ・会費が高いです。技師会誌をネット(メール・PDF)で送って欲しい。⇒会費安くなりますか?文献の検索等でも使いやすくなる。(30代・男)
- ・英語論文の書き方、技師に必要な知識をわかりやすい研修会を開いていただきたい。(30代・男)
- ・認定技師の活動について、職場でのアピールが望ましかった(更新時の不利)(30代・男)
- ・研修会に参加できなかった時に、後からDVD研修ができるような制度があって欲しい。(30代・男)
- ・各モダリティの中級・上級(実践)講習の充実を希望します。(30代・男)
- ・ホームページなどを利用して広島県技師会活動の魅力をアピールして欲しい(宣伝活動の充実)。ホームページがあることを知らない人もいます。(40代・男)
- ・勉強会とあわせてソフトボール大会、他にスポーツ大会など交流を深める催し物を増やして、横のつながりを強くしてほしい。(40代・男)
- ・看護師のホームページには、その人の体験に対して答えるシステムもあるので、アドバイスを書き込みできるシステム(匿名で)を作っては。(40代・男)
- ・広島県内の代表世話人(各研究会)も参画した運営を実施することで、技師会加入者を増やすことができないものでしょうか。(40代・男)
- ・県ごとに出している会誌の記事の中で、興味深いもの、面白いものを教えてほしい。他県の会誌などは見る機会はないので。(50代・男)
- ・資格取得者の位置づけを明確にできる体制を再考することが必要。(50代・男)
- ・1日も早く、県技師会の永久会員制度導入を！(50代・男)
- ・一つの技師室に何冊もの技師会雑誌は不要。雑誌無し会員枠を作り、会費を少しでも安くすることができれば、若い技師にも入会を勧められるのではないだろうか。(50代・男)

- ・結果をホームページにアップしてください。チームワークの良さを感じます。技師長・新人・技師会の三者の懇談会や懇親会。(60代・男)
- ・個人差があると思いますが、年会費に見合う活動を(60代・男)
- ・研修会やソフトボール大会などの活動の充実。研修会内容など、会員へアンケートしてみる(60代・男)
- ・新人向けの研修をもう少し増やしてほしい。(20代・女)
- ・勉強会や研修会の案内がパソコンを見ないとわからないため、チラシなどを配布してほしい。(20代・女)
- ・近場で参加できる研修会等を増やして頂きたいです。研修会等の参加費が安くなるのはメリットを感じます。(30代・女)
- ・やっていることにまとまりがない。認定技師や専門技師などのポイント制も技師会カードのようなものに一括できないのか？技師会のみでないのもわかるけど・・・(30代・女)
- ・各地で開かれる勉強会は多々ありますが、地方者はなかなか参加できないところがあったりしますので、都市だけではなく地方での開催を望みます。(30代・女)
- ・会費納入(振込)の際、振込用紙が技師会発行のものでないと不可なので金融機関備え付けの用紙でできるとありがたいかなと思います。(30代・女)
- ・広島県の放射線技師会のHPにID・パスワードを作って一部にアクセス制限を設けてはどうか。他県ではそうしているところもある。会員としてのメリットがあれば、退会も減るかもと思う。今のままでは会員だろうか非会員だろうか、あまり変わらない気がする。(40代・女)

③加入メリットの充実等

- ・資格などの加入メリットを充実してほしい。(30代・男)
- ・放射線関連学会と比べて必要性は感じない。(30代・男)
- ・技術学会の方がメリットが多いような。(30代・男)
- ・入会のメリットを感じにくい。(50代・男)
- ・技師会に入ってもあまりメリットを感じない。しかしJARTは勉強になる。(30代・女)
- ・入会することによるメリットをほとんど感じられないため、プライベートを大事にする若い人は加入する意識が低いと思われる。加入することで恩恵を受けられる様な研修会の企画があり、それを受講する価値のあるものだとして認識させる事が必要であると思われる。(40代・女)

④複合的意見、他

- ・技術学会が英語を基本とした発表に移行していて難しく感じています。技師会はそういったことはしないでほしい。(20代・男)
- ・アクセスが遠い。(30代・男)
- ・他団体、業者主催の研究会が多数あり、技師会の存在が薄いのでは。会費が技師会員と区別されていけば違うとは思いますがそれもないので。看護協会やリハビリなどは会員であっても

会費が高いのでそこまでではなくても多少の差別化はいるのかも。技師の養成校の教員は、臨床と離れており、研究がメインな気がし、そうなると学会が主体なように感じる。学校で学会の重要性の方に重きをおかれ、自分の経験的に技師会の重要性というか話すら聞いたことがないように感じる。メリット、金など現実主義なことで技師会ばなれする人が多いのは、学生からの教育が足りない？のではないか。(30代・男)

・会費が高い。資格の維持費が高い。雑誌は施設に2～3冊でいい。入っているメリットがわからない。(30代・男)

・職場の上司に連れられ、技師会の研修会や総会に参加し、他施設の技師と知り合いになることができ、色々な情報や知識などを得ることが出来ました。技師会主催の研修会や懇親会を増やし、技師間のつながりが増えるとよいと思います。(30代・男)

・損害賠償責任保険制度(任意加入)こそが技師会入会の最大のメリットだと思うので、(特に結婚して家庭を持つと必須)そこをアピールして新人技師の入会を技師学校と連携して進めないと技師会の未来はありませんね。技師への周知・宣伝をがんばってください。(30代・男)

・職能団体として行っている活動をもっとアピールすべき。特に未加入者に重要性を説くべき。新規加入者を増やすには、所属長・技師長の強力が最も重要だと思う。(30代・男)

・認定取得者の地位向上。様々な資格を持っていても全く優遇されない。技師会がもっとアピールして病院における技師の地位をあげていただきたい。業務拡大。(30代・男)

・他の学会や団体(技術学会等)による認定との整合がとれていない。技師会以外の方が有名。高い受講料を払って認定を受けてもその後活かさない。技師格制度を始めた時も、現在の若い技師が取得することができない臨床実習指導者を持っている人が優遇されるなどおかしな事が多い。(40代・男)

・医療の現場では放射線業務において業務内容が多岐にわたり、また医師からの専門的な依頼も多々あるため、業務量が増加している割に技師の人数が増えない。技師の人員を増やすには放射線業務の診療報酬が増えなければなかなか病院側は人員を増やそうとはしない。その辺りをこれから技師会に望む。(やっておられるとは思いますが・・・)(40代・男)

・会費が高く負担が大きい。3年前から脱退しようかと悩んでいる。又、資格取得は個人の技術向上との認識だが、科及び勤務先の評価は無い所が多すぎる。切磋琢磨する事自体が煙たがれるとモチベーションは下がり、燃え尽きを誘発する。この状況の打開が、技師会の急務であると考え。(40代・男)

・職能団体への加入は当然であり、見返りを求めるべきではないという思いがある一方、目に見えるメリットが無いと若い人の支持が得られない現実もある。若い世代のニーズに答える施策が必要と考える。県内に様々な研修会があるが、技師会の行事と研修会が重なったり、研修会同士が重なったりする場合も多々ある。技師会が主導で日程の調整などを行うべきと考える。(40代・男)

・技師会に加入していない技師を把握すべきであり、毎年各施設に加入者か加入者でないかが区別できるように名簿を公開する。そうでないと、技師としての勉強会などの広報ができない。また加入するように勧めることもできない。(40代・男)

・会費が高い、どのように使用されているのかわかりにくい。資格をとってもあまり役にたかない。(外部へのアピールできない)(40代・男)

・ガンバってください。(40代・男)

・技師会の存在価値をわかっていない人が多いと思います。技師会のありがたみを知らせることも必要と思います。(40代・男)

・夫婦共々現職であれば割引は必要ないと思います。休職中、離職者等々、収入減の場合、会費の減額をすればよいと思います。(40代・男)

・ネット社会なので技師会誌の必要性が感じられない。会費の無駄遣いだ。個人の選択でお願いしたい。患者さんのためにと考えるのなら、患者数(ベッド数)に対して技師の人数が定められるのがあたりまえ。大学病院だろうが、クリニックだろうが法律的に技師の人数は関係ない。技師は0人でもOKなのはおかしい。若い人に技師を進めることができない。技師会に入会する人が少ないのは、閉鎖的だからだと思う。(40代・男)

・技師法の改正など、国への意見は技師会でないと相手に去れないことが理解されていない方が多いのではないかと思います。何もしなくても技師職が安泰であると思っている方も多いと思う。(50代・男)

・地域でのつながりがない。(50代・男)

・研修会の内容が専門的でもなく初歩的でもなくどっちつかずで参加しようと思えない。専門的な研修会(少人数でもよい)と、初歩的な研修会をわけて作っては。(50代・男)

・年齢の為なのか、問7⑥「新人技師教育を充実させる」についてはすごく意識します。研究も大切だと思いますが、臨床におけるスキル、エビデンスの向上は欠かせないと思います。一般撮影のスキル向上がテーマでは？(50代・男)

・会費が高く、メリットが低い。(50代・男)

・機器の性能評価の発表に重点がおかれ、臨床の発表はほとんどありません。検査技師は臨床の発表がほとんどです。病気を知らない放射線技師が生き残れるでしょうか。又臨床発表なら小規模施設の技師も発表できます。技術屋からそろそろ離脱してもよいのではないのでしょうか(50代・男)

・職能団体なので加入率は高めた方がよいです。(50代・男)

・理事の皆様、いつもお世話になりありがとうございます。レントゲンイベントには今後も協力できるようがんばります。(50代・男)

・最近50歳代の方を中心に退会される人が増えてきています。この人たちを何とか継続的に会員になれるようメリットが欲しいと思います。また、新人会員が減っているのも気になります。もっと技師会を大学などにアピールする必要があると思います。民間病院では、技師会費や学術大会への出席にお金を出してくれるところが多いと聞きますが、公的病院等はそれがなく負担になっています。●●では、ここ何年か前より学術大会での出席にもお金がでなくなりました。(研修費)(50代・男)

・技師会と技術学会との関係がわかりづらく感じています。技師会入会のメリットを感じなく、技術学会に入っていると声を聞くケースがあります。会費が高すぎるという声もよく聞かれます。(50代・男)

- ・会費が他の職種と比べ高いという声をよく聞く。技師会に入っているのメリットがない等（60代・男）
- ・何人いれば検査がどれくらい可能等、技師の対場が法律で守られていない。職業立場の向上と必要性の確保の為に啓蒙活動が必要と考える。その為に、技師会会員を増やし、発言権の確保も大事。それは理解できるが、入会していても技師会に魅力を感じない。県技師会の会費は高すぎる。様と感じてしまうほど、活動の実態がつかめない。（30代・女）
- ・技師会って何？技師会に入ったらどんなことがあるの？できるの？の質問に簡単に答えられるようわかりやすい活動も今後必要かもしれません。後輩に説明しづらいです。（30代・女）
- ・技師会費が高すぎる。技師会員であるメリットを感じない。辞めようと思っている。（30代・女）
- ・各資格は技師会独自のものは不要と思います。他学術団体と競合して同様の資格をつくるより、協力体制を整え、ポイントをとれる講習会などを増やす方がよいと思います。職能団体として政治力 up を期待します。いまや、給料も地位も看護師さんの方が上になりました。（40代・女）
- ・加入しているメリットをほとんど感じない。個人情報勝手に選挙活動に使用され不快。（40代・女）
- ・HPの更新が少ないと思います。事務所が開いている日が少ないので、連絡を入れてからの回答が遅いと思います。（40代・女）
- ・「技師法の一部改正」、照射録への医師の署名についても改正できないものでしょうか。電子カルテ化がすすんでいる現在、実態にあわないと考えています。（50代・女）

【未加入者】

①会費等について

- ・入会会費、年会費が高いため入会するのを拒んでいます。運営費が必要なためだとは思いますが、もう少し安価になれば入会したいと考えています。（20代・男）
- ・技師会に入会していない理由としては会費が高いところがあるので、もう少し会費が安くなればと思います。（20代・男）
- ・給料天引きだと入りやすいと思う。（30代・男）
- ・会費が高い。（30代・男）
- ・会費をもう少し安くしてほしいです。（20代・女）
- ・新人の時に退会したら再入会できないと聞き、二の足を踏みました。技師の保険は魅力的ですが、日本放射線技師会と合わせて年会費2万以下であれば検討したいと思います。（30代・女）
- ・会費が高いし、技術学会に入っているので2個入るのは負担（割引があれば・・・）（30代・女）
- ・会費が高いと思います。（30代・女）
- ・会費が高くて負担になったので、産休に入るのをきっかけに退会しました。（30代・女）

- ・再入会が高額だと聞いたことがあるのでためらっている。会費が高い。(40代・女)

②活動の充実・新システムについて

- ・技師会誌がじゃまになるのでネットで見れるようにしてほしい。(20代・男)
- ・技術学会と上手に手を組み、「一本化する」、「減額する」等の取り組みがあればよい。(30代・男)
- ・冊子などは職場ごとに数冊配ってその分、会費を浮かしてほしい。一人1冊は多すぎる。回し読みでいいのでは。欲しい人は一人1冊でよい。(30代・女)
- ・会誌はPDFで配信という選択肢があってもよいのではないかと思う。その分、会費がさがるとありがたい。(30代・女)
- ・認定資格取得のための情報を発信してほしい。(胃・マンモ・乳腺エコー)(30代・女)

③加入メリットの充実等

- ・技師会だからこそそのメリットがあれば魅力を感じる。(20代・男)
- ・会費を払って入会するメリットを感じない。(30代・男)
- ・メリット・デメリットの明確化で、とりあえず会の存在アピール。ネットワークを利用して現在の養成の実態や技師の立場を知ることができる会とする。(40代・男)
- ・会費に対してのメリットが無さすぎると感じる。(40代・男)
- ・技師会としてのオリジナリティの向上が必要ではないか。技術学会との差別化。(40代・男)

④複合的意見、他

- ・県技師会に入会するのに日本技師会とセットで入らないといけない理由が不明。個別入会でないと年会費が高すぎる。日本技師会でのイベントに参加することができないので、特典を選べるようにしてほしい。特典を削れば年会費が安くなるようにしてほしい。(20代・男)
- ・放射線技師の地位向上に必要であると感じているため、今後加入していきたいと思います。(20代・男)
- ・技師会誌など、職場にたくさん置かれていてけっこう無駄に感じる。(30代・男)
- ・唯一の職能団体で重要な会な事は理解しているが、お金の使い道があまりに不透明。又、学術についてはメリットを感じない。(30代・男)
- ・病院に会費負担を呼びかけて欲しい。スポーツなどによる定期的な交流の場を増やしてほしい。(30代・男)
- ・会費が高くて入る気にならない。技師会に入っている人と入っていない人の差がないので入りたくない。入らなくても普通に仕事はできる。(30代・男)
- ・島根の技師会の方々、こちらが未加入でも会員と変わらなく接してくださいました。(30代・男)
- ・半ば強制的に加入させられました。会費を数年間未納したことにより除名となりました。

入会時におけるメリットを感じたことはありませんし、除名になったことによるデメリットも感じたことはありません。ただ現在は就業時の保険が付属しているみたいなので、その点は素晴らしいことだと思います。(30代・男)

・後日、再加入を検討しています。(40代・男)

・医療機器メーカー、製薬会社等などの主催する研究会・勉強会が多く存在し、技師会での研修会よりもこちらの参加が増し、入会の必要性を感じなくなったのではないかと推測される。(50代・男)

・やはり会費が高いと思うし、高い割にはそのメリットが少ないと感じる。技師会誌についても一人に一冊いるのだろうかと思う。一施設に複数名会員がいる所では、二人で一冊とか、三人で一冊にして、その分会費を抑えるようにした方が喜ばれるのではないだろうか。(50代・男)

・大学設立で寄付をだいぶ行ったがその後何も音沙汰がなかった。認定制度もうたい文句で何度も講習会等に行ったが、結局何もなかった。(50代・男)

・何かしら認定試験を行うも認定をもらうまで金額が高すぎる。あげくのはて、認定は影が薄くなり別へと形を変え、またお金をとる。一種の詐欺的行為に思えてならない。(50代・男)

・個人情報とは言わずに、各施設の有資格者の名簿を作成されたらと思います。(60代・男)

・専門(性)資格のふやしすぎです。又、資格条件も厳しすぎます。知識は必要ですが、技師に何の差が必要ですか。(60代・男)

・オープンカンファレンスの案内を技師会のHPにのせてもらいたくてもことわられてしまう。検査技師会などは共催でない研修会ものせてくれるのに。スキルアップを目的としているのにその手助けがしてもらえない技師会に入るのは考えられない。高額な会費を定年退職まで支払うのは子育て世代には難しい。特に夫婦で技師の場合。金額にみあったメリットがないと若い子はこの先どんどん加入しなくなると思う。(30代・女)

・他の会に比べて(入)会費が高い。毎月の会報は必要ない。3か月に1度の会報でいいのではないかと。それに技師としてのためになる内容を詰め込んでいただけると内容も濃いものになるのではないかと思います。また、どの病院も大学病院のような機械を備えてないのに、毎回最新の研究内容を発表された内容を会報にアップされても同じような研究はできないと思いました。それであれば、症例など、基本内容のものが多くあれば嬉しいです。今ではそのコーナーがあるので、読むきっかけにはなっています。もしくは、それぞれの病院でのさつえいなどの紹介があれば勉強になります。(30代・女)

・会費が高すぎる。技師会と県技師会で2重に会費をとられるシステムは納得できない。どちらかだけ加入できるように選択できるようにするとか、2つ入ると得だと加入者全員が納得できるシステムにするべき。勉強会と技師会雑誌発行以外の活動内容がよくわからない。加入者が技師会に望むことと技師会の活動内容がマッチしていない。技師会雑誌はPDFでいいと思う。今時紙媒体を郵送するシステムは古い。Ai 認定技師の資格要件の一つに技師会に加入しているという要件があるのが意味不明。技術と技師会加入との関連がわかならい。

加入者を増やしたい意図が見え透いていて増々加入する気が失せる。(30代・女)

・入会していても横の情報交換の場にはならなかった。催し情報の知らせも特定の病院の発表会や企業の宣伝くらいで会報も素っ気ない。高い会費に見合うほど充実していない。(30代・女)

・お金の関係することなので、あまり上の方が入会の圧力をかけない方がいいと思う。(30代・女)

・会費を安くしてほしい。乳腺エコー、マンモ等の認定資格の情報など教えて欲しい。いろいろな情報が欲しい。(40代・女)